



愛知県立日進高等学校附属中学校

～ 一人ひとりの心に寄り添う学校 ～

「自分らしさ」を認め、人とのつながりを
大切にした「新たな学び」

学びの 多様化学校

(申請中)

不登校児童生徒の実態に配慮した
特別の教育課程を編成する
ことができる学校

- 安心して過ごせる
- 「認めてもらうこと」を実感できる
- 「個に応じた学び」で
わかった、できたを実感できる



中高6年間を通した教育理念

「個に応じた環境と、ゆとりのある計画的・継続的な教育活動を通して、一人ひとりが新たな可能性を発見しながら社会的に自立することができる人材の育成」を目指します。

育成を目指す人間像

- 学ぶ意欲をもち続け、落ち着いて自ら学ぶことができる人
- お互いを認め合い、人に優しく協働することができる人
- 体験的な学びを通じて成功体験を積み重ね、新たな自分を見つけることができる人

社会と つながる

自信をもち成長した自分を感じながら、社会について知り、自分に何ができるか考えます。

自己と つながる

自分のよさを再認識し、自己肯定感を高める教育活動を通して、心を安定させます。

人と つながる

仲間を認めたり、仲間に認められたりすることを通して、他者を理解し多様性を尊重する心を広げます。

入学を期待する生徒像

- 自分のペースで学びを進めようとする人
- 友だちと関わり合い、よさを見つけようとする人
- 新しい一步を踏み出そうとする人

笑顔あふれる学校

安心して学べる環境と ゆとりある学び

- 朝はゆっくり 9:40 始業
授業は午前2時間・午後2時間
・ハートフルタイム20分
- 年間総授業数 770時間
(一般の中学校は1015時間)
- 心が疲れたときは…
リラックスルーム
- 教室で授業を受けられないときは…
オンライン学習室
- スクールカウンセラーと相談
することもできます

自信をつける学校

個々の学習到達度に 応じた学び

- 個別に学んだり、友だちや先生と一緒に学んだりして、自分のペースでじっくりと学ぶことができます。
- チーム・ティーチング**による学習指導
- A-Iドリル**を活用した個別最適な学び
- 定期テスト**は実施しません
“わかるまで、できるまで”
寄り添います

挑戦する学校

人との関わりを重視した 体験的な学び



※イケアビジネスインテリアデザインサービスを利用したイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
附属中学校	国語 3	社会 2	数学 3	理科 2	保健体育 2	創造表現 2	外国語 3	ハートフル タイム 2	総合 2	チャレンジ 1																			
他の中学校 (第1学年)	国語 4	社会 3	数学 4	理科 3	音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3	技術・ 家庭 2	外国語 4	道徳 1	特活 1	総合 1.4																	

音楽、美術、技術・家庭を統合した教科です。
創造表現 「みる」「きく」「ふれる」を大切にした体験活動を行います。

道徳、特別活動を統合した教科です。友だちとの関わりを通して、心身の健康の増進を図ったり、自分自身を見つめ直したりする活動を行います。
**ハートフル
タイム**

各教科の学び直しと自分の興味・関心の幅を広げる学習を行います。
チャレンジ

各教科の学び

国語

文章を通してことばを学び、そのことばを使って話し合う活動などを行います。また、カード型ゲームを使って漢字や語句の習熟を図るとともに、語彙を豊かにします。

社会

自分のペースで調べ学習をしたり、友だちと協力して学びを深めたりする学習を行います。社会的事象に対する視野を広げながら学んでいきます。

数学

生活の中にある「なぜ?」を大切にし、数学を通して「わかった!」につなげる学習を行います。互いに教え合ったり、質問したりしながら、考える力を身につけます。

理科

実験や観察を中心とした、体験活動を多く取り入れます。日常にある「なぜ?」「どうして?」を自分で調べたり、友だちと考えたりしながら、順序立てて考える力を身につけます。

一日のながれ

~9:40

登校

朝はひとりをもって登校できます。

9:40

朝の会

1日の予定を確認して、目標を立てよう。心と身体の状態もチェック!

10:00

1・2限授業（各50分）

「一斉」「少人数」「個別」など様々なスタイルで学びます。

11:50

昼食・清掃

給食として牛乳が提供されます。また、希望する場合は、業者による弁当を注文することができます。お弁当を持参することもできます。

12:40

昼休み

13:00

ハートフルタイム

友だちとの関わりを通して、心身の健康の増進を図ったり、自分自身を見つめ直したりする活動に取り組みます。

13:25

3・4限授業（各50分）

15:25

帰りの会

1日を振り返り、目標の達成度を確認したり、生徒同士で互いのよさを認め合ったりします。

外国語

英語を使って自分のことや身の回りのことを表現し、コミュニケーションを図る基礎を身につけます。外国の文化や社会問題にも目を向け、視野を広げる学習を行います。

保健体育

体を動かす心地よさや楽しさを味わいながら運動に取り組みます。運動における競争や協働の経験を通して、仲間と関わり合いながら社会性を育みます。

創造表現

「みる」「きく」「ふれる」を大切にした体験活動を行います。様々な道具や材料を使って、アイデアを形にするものづくりをしたり、音や絵で自分の想いを表現したりします。

My プロジェクト

【総合的な学習の時間】仲間との関わりを大切にしながら体験活動を行います。また、興味・関心をもとに、身の回りにある様々な課題に目を向け、探究的に学ぶ学習を行います。

服装

指定はありません。学校生活にふさわしい服装であれば大丈夫です。日進高校の制服を着ることもできます。



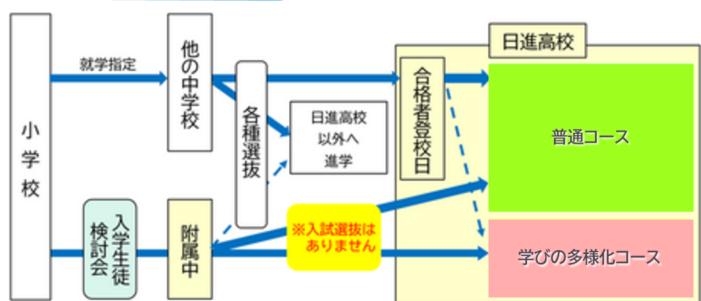
学校生活の基本的な考え方

「お互いの安全が保障され、安心感をもつて誰もが心地よく過ごすこと」を大切にします。

チーム担任制

担任を固定せず複数人でクラスを見ることで一人ひとりに寄り添い、チームで支援します。

高校進学までのながれ



日進高校附属中学校に関するQ & A

Q1 不登校でなければ入学・転入はできませんか。

A1 附属中学校は、不登校を経験した生徒のための学校です。また、特別支援学級ではなく、通常学級であり、常に個別支援を行うことはできません。

Q2 市町村にある教育支援センターとの違いはどこですか。

A2 教育支援センターは、不登校児童生徒の学習に対する支援を行う教育施設です。附属中学校は公立の学校であり、国の認可を受けた教育課程に基づき、教育活動を行います。

Q3 通常の学校との違いはどこですか。

A3 始業時間は9時40分で、ゆとりをもって登校できます。基本は午前2時間・午後2時間の4時間授業です。終業時間は15時25分です。学び直しに取り組む時間や自分の興味・関心の幅を広げる時間を取り入れています。

Q4 通学方法はどうすればよいですか。

A4 公共交通機関の利用、自転車の使用、徒歩、それらを組み合わせた形など、安全に登下校できるように、各家庭でお決めください。なお、自転車の使用について、距離による制限はありませんが、30分以内で登校できる範囲を自宅とします。また、保護者による送迎も可能です。

Q5 学校で心が疲れたらどうしたらよいですか。

A5 保健室の他にリラックスルームや相談室を設置します。養護教諭やスクールカウンセラーを含めた全職員で相談しやすい雰囲気づくりに努めるとともに、きめ細かに見守っています。

Q6 学校行事はありますか。

A6 学校行事として決定しているものは入学式と卒業式の2つです。校外学習やその他の行事については、入学するみなさんと相談しながら決定しています。

Q7 部活動はありますか。

A7 附属中学校単独での開設はしない予定です。希望する生徒が、高校の部活動で高校生と一緒に安全を確保しながらできる仕組みを検討していきます。

Q8 中学校を卒業した後の進路はどうなりますか。

A8 入学者選抜を経ず日進高校の普通コース、または、学びの多様化コースへ進学することができます。他の高等学校への進学を希望する場合は、個別に対応させていただきます。



愛知県立日進高等学校附属中学校

〒470-0111

日進市米野木町三ヶ峠4-18

TEL : 0561-73-6221

FAX : 0561-73-7850



学びの
多様化学校